

元気共奏 飛躍ふじえだ

Fujieda

☼ 広報ふじえだ

2013

5.5

No.1126



**みてみて！
お花にとどいたよ**

風にそよぐフジの花のカーテンと爽やかな香りに包まれる「藤まつり」。藤まつり期間中は、県内外からの多くの人たちでにぎわいました。（蓮華寺池公園）

Special
特集

笑顔あふれる ふじえだの教育

時代の流れに対応する力を育てる



高洲地区では、10年以上前から外国語活動として英語の授業を取り入れてきました。これからの国際社会で、子どもに必要なのは、人と進んで関わっていくチカラ。外国語を学ぶことで、慣れない言葉で相手と話したり、伝えたりする能力が自然と身に付きます。こうした経験が、相手を気遣うことや、人の気持ちを察するということにつながり、心も成長させるのです。



授業は児童の様子を見ながら、毎回違う進め方で行われます。例えば、動物の名前や世界のあいさつなど、児童が興味のあるものをテーマにし、単に英語の学習を取り入れるというのではなく、時代の流れに対応する力と、人と関わりながら自分を活かすコミュニケーション力を育てるための外国語活動であると捉えています。

仲間同士で支え合う交流活動



ピア・サポートは
仲間を思いやり
支え合う活動

子どもが学校生活を楽しんでいるためには仲間との存在が大切です。市が積極的に進めているのがピア・サポート活動。ピアは「仲間」「サポート」は「支援」という意味を持ち、仲間同士で支え合う活動を指します。「思いやり溢れる学校づくり」を実現するために、3年前から市内すべて



の小中学校で本格的にスタートし、着実に浸透してきています。例えば、葉梨地区では中学生が小学生へ本の読み聞かせのボランティア活動をしたり、月に一度、異なる学年を縦に割り、昼休みなどを利用して高学年が計画した遊びと一緒に楽しむ活動をしたりしています。

各学校の特色や良さを大切にしながら取り組んでいるこの活動。下級生が上級生との交流を通じて、その姿に憧れを持ちながら生活する姿が見られるようになりました。学校からも、相手の立場になって行動する子どもや、人の役に立つことに喜びを感じる子どもが増えたとの報告が寄せられています。ピア・サポート活動を通して、子どもの温かい心の成長が見られます。

笑顔あふれる ふじえだの教育

藤枝市の将来を担っていく子どもにとって、今後どのような教育が必要なのでしょう。時代とともに変化していく家庭・地域・学校。その一つ一つが子どもを育てるためには欠かせない存在なのです。藤枝らしい教育について、一緒に考えてみませんか。

☎教育推進室 ☎643・3271

自ら考え、工夫し、切り拓いていける子どもを
育てる教育環境を整えていくために

〈未来を担う子どもたちのための環境づくり〉

本市の未来を担う子どもを育てるために、今後10年間で市が目指す「教育」をまとめた「藤枝市教育振興基本計画」を初めて策定しました。今号の広報と同時に全戸配布しているパンフレット「子どもの未来を応援しよう（藤枝のすべての大人の方へ）」では、計画の要旨を紹介しています。



市では、平成23年4月より第5次藤枝市総合計画に基づき、「教育日本一」を目指したさまざまな取り組みが新しくスタートしました。こうした取り組みは、今回策定した「藤枝市教育振興基本計画」でも重要な事業として位置付けられています。

統英語教育プラン事業」。2年前から全国一斉に小学校での外国語活動が義務化されたことに伴い、市独自の取り組みとして、外国人ALT（英語指導助手）を市内すべての小中学校に配置しました。現在、小学校5年生以上の児童生徒すべてが週1回は生きた英語に触れる環境を実現。異文化を身近に感じることで国際感覚の育成が期待できます。

心して学べる学校づくり推進事業」。これは、「思いやり溢れる学校づくり」、「いじめを許さない学校づくり」をテーマに、市内すべての小中学校でピア・サポート活動を推進し、人間関係形成力の育成に取り組んでいるものです。

ここではすべての事業を紹介することはできませんが、どの事業も子どもの教育環境を充実させることを目指しています。

日本のモデルとなるような 学びの環境モデルを 目指しませんか



Profile

大坪 檀 さん
【おおつば まゆみ】

静岡産業大学 総合研究所所長
「子ども未来応援会議」委員長

最近よく、「今の子どもは礼儀を知らない」などと耳にしますが、私はむしろ、「今の大人は」と言います。悪いのは大人なのです。子どもは大人を見ています。教育とは環境が育てます。子どもを育てる環境の中で大きな役割を持つているのは、親であり家庭であり、まちの人たちです。自分たちが育てていると思わなければいけないのです。生まれてきた時はみんな同じです。どういう環境で、どうやって育てるかが大事なのです。

算数を一緒に解いてみる。30分でいいのです。子どもと一緒にやるのが大事なのです。先生だけで育てることなんてできないのです。誰も、本来、学校教育では何をやるべきなのかを考えずに、あらゆることを学校の現場に持ち込んでしまつて、学校教育という範囲で解決しようとしている。学校ができること、親ができること、社会ができること、すべて別です。みんな分担して育てるのです。次の世代を担っていく子どもたちは、みんな大切にしていかなければなりません。子どもはいつの時代も、いつでも素晴らしい存在なのです。

学びの環境モデルふじえだ

ふじえだが描く 笑顔あふれる 子どもの未来



平成23年11月、市が進める教育の取り組みについて評価と助言を受けるため、有識者や市民の代表で構成する「子ども未来応援会議」を設置。藤枝市教育振興基本計画の策定にあたり、基本理念の検討など、重要な役割を担いました。一方、自身の経験や知識を駆使し、教員が授業に専念するため、地域の人材を活用しながら、家庭・地域・学校をつなぐ働きかけをしている人がいます。ここでは、教育そのものをさまざまな方向から考え、行動している人たちの視点から、未来の藤枝について考えます。

学校は地域の誇り 学校のニーズと 地域住民のニーズをつなぐ



Profile

西脇 多鶴子 さん
【にしわき たづこ】

藤枝市学校サポーターズクラブ
コーディネーター

核家族化が進む現代社会では、帰宅してから接する大人は父親と母親だけという子どもがほとんどで、家族以外の大人と接する機会が極端に少ないのが現状です。

学校は今、地域とのつながりを持ち、さまざまな面で連携をしようとしています。一方で、地域ではボランティア意識を持つ人が潜在し、それは増加傾向にあります。私たちコーディネーターは、こうした学校のニーズを収集し、それを回覧板や学校のお便りなどを利用して地域に伝え、そのニーズに合った人材や機会を探している人と学校をつなぐ役割を担っています。

とは、双方にとって良い効果があります。学校にとっては、教員が子どもと触れ合う時間を確保できるだけでなく、子どもがさまざまな大人と接することで、多様な価値観を学ぶ機会となります。地域住民にとっては、自身の経験や特技などを生かす場となり、やりがいを見つけることができます。自己実現の機会となります。

例えば、岡部町で数十年にわたり自転車で新聞配達をしている人に、子どもに話をしてもらおうボランティア講師をお願いしました。今までのように新聞が配達されていたのか知らなかった子どもは、熱心に聞き入っていました。そして自然と感謝の気持ちが生まれたようでした。子どもが地域の大人の背中を見て感じることは、必ずあります。

こうした学校と地域住民の顔の見える交流によって信頼関係が生まれ、これが有事の際に連携して活動できる地域づくりの基盤となるのです。

ボランティア参加者に「ボランティアの魅力は何ですか？」と問うと、口をそろえてこう答えます。

「やってみれば分かるよ」と。

子どもの成長に大きく関わるのは大人です
きちんとあいさつのできる、人の気持ちの
分かる人間を育てることが 大人の役割です
家庭・地域・学校、みんなで分担して
みんなで子どもを育てるのです



あなたの子育て 応援します

子育ては悩み事や困ってしまうことの連続。市では、相談に乗ったり、子育てのお手伝いをしたり、さまざまなサポートであなたの子育てを支えます。ぜひ、お気軽にご利用ください。 ☎児童課 ☎ 643・6611



子育て支援センター事業

子育て支援センターでは、お父さん、お母さんが安心してお子さんと過ごすことができます。開所時間内でしたら、自由に利用できます。ぜひ、お気軽に遊びに来てください。

子育て支援センターってこんなところです

☆支援室や園庭で遊ぶことができます

保育園にあるセンターでは、園児とのコミュニケーションが取れたり、生活の様子を見たりすることもできます。



☆いろいろな講座や遊びの教室などがあります

季節の行事などを体験することや、ものを作ること、学ぶことができ、そのような経験を通じて友達もできます。



☆保育士がいます

相談をしたり、育児のアドバイスを受けられます。※詳しくは、広報ふじえだ毎月 20 日号に掲載する「いっしょに子育て楽しもう」をご覧ください。

はじめての赤ちゃん講座

本年度から「はじめての赤ちゃん講座」を市内すべての子育て支援センターで開催しています。赤ちゃんのいるお母さんを対象に、赤ちゃんとの関わり方の基本を学ぶことや、お母さん同士の交流もできます。対象の人には通知が届きます。ぜひ、ご参加ください。

あかちゃん駅をご利用ください

子育て中のご家庭が気軽に外出できるように、授乳やオムツ交換のできる施設を「あかちゃん駅」と名付け、商業施設や公共施設 25 施設 40 カ所に設置しています。右のポスターや旗が目印です。お気軽にご利用ください。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。



保育ママ（家庭的保育者）

保育士などの資格を持つ人が、自宅や保育専用施設でお子さんをお預かりします。現在、市内には 22 人の保育ママがいます。

対象／市内に住んでいて、保護者の事情で昼間保育を受けられない 3 歳未満の子

保育時間／午前 7 時 30 分～午後 6 時 30 分の間で、8 時間以内

保育料／所得税の額により異なります。

※保育料には昼食代を含みませんので、お弁当を持参してください。

子ども家庭相談センター事業

子どもの養育・家庭環境、虐待などの相談や子どもの発達に関する相談に乗り、すべてのお子さんの健やかな成長を応援します。

虐待から、子育てや家庭環境の不安まで、家庭児童相談員が相談に乗ります。また、言葉が遅い、落ち着きがない、友達とうまく遊べない、勉強ができないなど、子どもの発達に関する相談は専門の心理士、保育士が相談に乗ります。子育ての悩みを独りで抱え込まずに、早めにお気軽にご相談ください。

☎子ども家庭相談センター ☎ 643・7227

藤の里ファミリーサポートセンター

藤の里ファミリーサポートセンターは、皆さんの子育てをサポートする会員制の組織です。育児の援助ができる人（提供会員）と育児の援助を受けたい人（依頼会員）が、子育てを助け合う取り組みです。 ☎ 643・6611（児童課内）

どんなサポートをしているの？

育児の対象／0 歳児～小学生

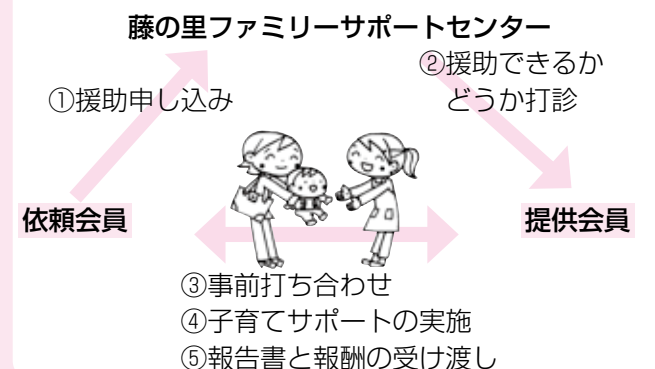
サポート内容／

- 保育園・幼稚園や放課後児童クラブの送迎
- 保護者の突発的な用事や、就労の場合の預かり
- 習い事の送迎
- 保育施設の開始前や終了後の預かりなど

保育料／1 時間 600 円～900 円（食事代・交通費は別途。保育料は依頼会員から提供会員に、直接支払われます）



サポートの流れ



育児の援助ができる人（提供会員）を募集しています

サポートの依頼増加に伴い、**提供会員が不足しています**。空いている時間に、できることから構いませんので、ぜひ、ご応募ください。

報酬／

平日（7:00～19:00）… 1 時間につき 600 円
土・日曜日、祝日（7:00～19:00）… 1 時間につき 700 円（早朝・夜間は 100 円増し）

※関心のある人・お手伝いをしていただける人は、講習

会にお申し込みください。

講習会

とき／6 月 24 日（月）～28 日（金）の午前中

ところ／生涯学習センター、藤枝消防署

申し込み／直接または電話で藤の里ファミリーサポートセンター（児童課内）へ

※詳しくは、お問い合わせください。詳細を説明した資料を送付します。

May.

藤の里ニュースネットワークは、市政の動きを分かりやすくお知らせするコーナーです。

長年の功労をたたえ～総務大臣より感謝状贈呈～

☎市民相談センター ☎643・3318



長年、行政相談委員を務められた向島すすきさん（岡出山一）に、総務大臣から感謝状が授与されました。

4月17日、市役所で静岡行政評価事務所長から感謝状を手渡されると、向島さんは、「世相とともに相談内容は変化し、それに対応するために勉強してきました。市役所など、行政の相談体制が充実してきたことは、本当にうれしく思います」と今までの活動を振り返りました。向島さんは、24年間の長きにわたり行政相談委員を務められ、国や県、市などの行政に対する市民の不満や悩みなどの相談窓口を担っていただきました。

官民連携で災害時の対応を充実～被災要介護者等援助協定～

☎福祉政策課 ☎643・3148



4月16日、しだ介護サービス事業者協議会と市が「災害時における被災要介護者等への援助に関する協定」を市役所で締結しました。

これにより、災害時に、避難所に避難した被災要介護者を支援するための専門スタッフや介護用品、資機材などの迅速な確保・充実が望めます。広域的に事業展開する介護サービス事業者と市が単独で災害時の応援協定を締結するのは県内初で、同協議会の西山会長は「有事の際は、スピード感を持って安心を与えることができるよう、日ごろから信頼関係を築き上げていきたい」とあいさつしました。

6代目「藤娘」が誕生しました

6代目となる藤の里観光大使「藤娘」の3人が決定し、4月20日の藤まつり開会式で、お披露目を行いました。これから2年間、藤の里観光大使として、さまざまなシーンで藤枝市をPRしていきます。



▲藤まつり会場で元気に「藤アイス」をPR。左から佐藤絢加さん、山田智帆さん、浦田智子さん。

～藤娘を派遣します～

市観光協会では、市のPRやイメージアップを図る催しに、藤娘を派遣しています。地域のイベントや催しに藤娘を呼んでみませんか。

派遣対象／観光宣伝活動、公共・公益事業の啓発活動

藤娘に対する謝礼金（1日1人当たり）／5時間以内の派遣は5千円、5時間を超える場合は1万円（派遣に伴う交通費・宿泊費などについては、別途、依頼者側でご負担ください）

申し込み／派遣を希望する日の1カ月前までに市観光協会（☎645・2500）へ

※藤娘の指名はできません。依頼人数に合わせ、事務局で調整します。

HOT ほつと フォト

満開の藤の花がお出迎え

4月20日から5月6日まで、「第30回藤まつり」を蓮華寺池公園で開催しました。今年は例年より開花が早く、20日の開会式の日には、満開の藤の花が来場者の皆さんを出迎えました。今年の藤まつりでは、蓮華寺池普請400年を記念して、風船飛ばしや公園内のガイドウォーキングのほか、ツリークライミング体験などさまざまな催しを実施。来場者の皆さんは、蓮華寺池公園の魅力を堪能していました。



甘い新茶「いただきます」

4月15日、藤枝市茶手揉保存会の皆さんが市役所ロビーで、来庁者に手もみの新茶を振る舞いました。振る舞ったのは、今月上旬にハウスで早摘みした茶葉を、前日に5時間かけて手もみしたもの。来庁者は「甘くておいしい」と、手もみ茶ならではの甘さが引き立つ香りと味を楽しんでいました。

音楽に合わせてトランポウーク

4月13日、市民体育館で「藤枝ミニトランポウークフェスティバル」を開催。愛好者など約230人が参加し、ミニトランポリンの上で、音楽に合わせてウォーキングやダンスを楽しみました。参加した人からは「これだったら私にも続けられそう」との感想も。春の空のように爽やかな笑顔を浮かべ、みんなそろって気持ちの良い汗を流していました。



情報 i ファイル

藤枝市役所
〒426-8722
藤枝市岡出山一丁目11番1号
☎643・3111 FAX643・3604
http://www.city.fujieda.shizuoka.jp/
INFORMATION File.

お知らせ

光化学オキシダントに注意

5月から9月にかけて、光化学オキシダントが発生しやすいくなります。市では、県と連携し、被害を未然に防止するための監視・連携体制を強化します。光化学オキシダント注意報などが発令されたときは、屋内に入るようにしましょう。

☎生活環境課

☎643・3681

5月は水防月間

集中豪雨や台風季節を迎えます。各家庭に配布してある「土砂災害・洪水ハザードマップ」を活用し、避難場所・経路など

を家族で確認したり、緊急時の携行品をまとめたりするなど、もしもの時に備えましょう。

水防訓練

梅雨の季節を前に、水害に備えて水防訓練を実施します。ぜひ見学にお越しください。

▼とき／5月19日(日)午前9時～

▼ところ／瀬戸川ふれあい大橋

▼内容／月の輪工法・改良せき板工法などの訓練

☎河川課 ☎643・3516

統一美化キャンペーン

一人一人が、ごみの問題を考え、行動するきっかけとなるように、町内会・環境衛生自治推進協会・子ども会などが空き缶や空き瓶、ごみの一斉清掃など地域の環境美化を推進します。市民の皆さんの参加をお願いします。

▼とき／5月26日(日)(雨天中止)

※開始時間・方法など、詳しくは、所属する町内会・子ども会にお問い合わせてください。

☎生活環境課

☎643・3681

エキチカ「経営・開業チャンス」相談コーナー

中小企業が活躍できる環境を整え、頑張っている地元企業を応援するエコノミックガーデニング推進事業として、開業・経営についての相談に応じます。お気軽にお越しください。

▼対象／開業しようと考えている人、開業して間もない人、経営者

▼とき／5月～平成26年3月の①第2水曜日午後5時～7時30分、②第4土曜日午後1時30分～4時

▼ところ／駅南図書館

▼内容／①販路やフライングなどの専門分野相談

②税務・融資など創業・経営相談

▼相談員／中小企業診断士、社会保険労務士、コンサルタント

▼相談料／無料

▼申し込み／電話で藤枝商工会議所へ

☎641・2000

※相談時間は、おおむね30分から1時間程度です。詳しくはお問い合わせください。

自動車税の納期限は5月31日金

自動車税は、4月1日現在で自動車(軽自動車を除く)を所有している人に課税する県税です。納期限は5月31日(金)です。なお、自動車税納税通知書が5月20日(月)までに届かない場合は、お問い合わせください。

※期限内はコンビニエンスストア

アでも納付できます。

☎県藤枝財務事務所

☎644・9122

藤枝かおりペットボトル茶限定販売

今年も、「藤枝かおり」のペットボトル茶を限定販売しています。ジャスミンのような香りと爽やかな後味を、ぜひ、お楽しみください。

▼販売価格／1本120円(350ミリリットル)

※取扱店は、お問い合わせください。

☎藤枝市茶商工業協同組合

☎641・4173



特定健康診査を受診しましょう

▼対象／40歳以上で、国民健康保険・後期高齢者医療保険に加入している人

▼とき／5月20日(月)～12月31日(火)

▼ところ／志太医師会検診センター

▼検査項目／問診、血圧・身体測定

診察、血液・尿検査など

▼持

た

て

る

た

募集

かわら版で読み解く岡部の歴史講座

▼とき・内容／①6月1日(土)：御鹿狩りの事、②7月6日(土)：四文銭 いずれも午前10時～11時30分

▼講師／池谷圭次さん(元岡部町社会教育指導員)ほか

▼定

児童家庭支援センター「はるかぜ」がオープン

「はるかぜ」では子育ての悩み・心配ごとなど、子ども全般の相談を、専門の相談員や心理士と一緒に考えていきます。お気軽にご相談ください。相談無料・秘密は厳守します。

☎社会福祉法人春風寮

☎656・3456

http://www4.tokai.or.jp/harukaze/

ち物／受診券、健康保険証、検診料

※検診料は、検査項目によって異なります。

※本年度、人間ドックを受診した人は受診できません。

※詳しくはお問い合わせください。

☎国保年金課

☎643・3349

太陽光発電に市施設の屋根をお貸しします

施設の屋根に太陽光パネルを設置し、売電事業を行う事業者を募集します。

▼対象／市内に本社・本店・事業所を置く法人

▼募集期間／6月7日(金)まで

▼対象施設／浄化センター、市内小・中学校

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

☎環境政策課

☎643・3183

バランスボールで骨盤矯正＆腰痛予防体操

▼とき／6月8日(土)午後1時30分～3時

▼ところ／白ふじの里

▼定員／20人(申込順)

▼参加料／千円

▼持ち物／運動ができる服装、タオル、水筒

カメラなど写真が撮影できるもの

▼申し込み／5月31日(金)までに、電話またはファクスで白ふじの里へ

☎638・4155

☎638・4144

環境フェスタ“もったいない”2013 inふじえだ

☎環境政策課 ☎643・3183

市民団体や事業所の活動を通して、楽しく「環境行動」を体験。市の掲げる環境のキーワード“もったいない”をみんなで広げましょう。おいしい地場野菜がもらえるスタンプラリーも行います。

とき／5月18日(土)・19日(日) 午前9時～午後4時(19日は午後3時まで・雨天決行)

ところ／蓮華寺池ホール・蓮華寺池広場

内容／古布で小物作り、不要品交換市、海藻おしば体験、発電体験、竹や木の実を使った工作、地元産木材での積木遊び、次世代エコカーや新エネルギー関連機器の展示など



文学館古典講座「徒然草」をよむ

☎郷土博物館・文学館 ☎645・1100

中世の随筆文学の名文から、現代にいきる知恵と美意識を学んでみませんか。

日にち	内容
6月1日(土)	兼好の理想と美意識(第1段～第40段)
7月6日(土)	兼好の現実意識と人間発見(第41段～第80段)
8月3日(土)	無常を超えるもの(第81段～第120段)
9月7日(土)	批評の言葉のひらめき(第121段～第160段)
10月5日(土)	兼好の孤独と哀しみ(第161段～第200段)
11月2日(土)	人間の心のあり方と自讃(第201段～第243段)

時間／午後1時30分～3時30分

ところ／文学館講座学習室

講師／武士侯勝司さん(「藤枝文学舎ニュース」編集長)

受講料／1,800円(全6回)

申し込み／5月10日(金)から、電話またはファクス・Eメールで郷土博物館・文学館へ

☎644・8514

✉muse@city.fujieda.shizuoka.jp

全国一斉特設人権相談会

☎市民相談センター ☎643・3318

市には、法務大臣から委嘱された10人の人権擁護委員がいます。人権に関わる問題で悩み事がある場合には、お気軽にご相談ください。

秘密は厳守します。

とき／5月31日(金) 午前10時～午後3時

ところ／生涯学習センター

相談料／無料



前列右から 堀田千代子さん(大東町) 清水和子さん(岡部町岡部) 池谷光男さん(築地一) 諏訪すゑさん(岡部町玉取) 鈴木峰子さん(郡一)

後列右から 梅貝孝雄さん(内瀬戸) 杉村好美さん(鬼島) 原木一義さん(五十海四) 堀 雅己さん(堀之内) 青野雅一さん(青南町四)

行政機関への苦情・要望は行政相談委員に

☎市民相談センター ☎643・3318

市・県・国などの行政機関に関する市民の皆さんからの苦情・要望・問い合わせなどを受け付けて、解決を図るのが「行政相談」です。

行政相談の窓口となる「行政相談委員」は、総務大臣から委嘱された民間の有識者(ボランティア)で、市内には4人います。

毎月、第2・第4水曜日に市役所で「よろず相談」を行っています。お気軽に、行政相談委員にご相談ください。



写真右から 浅羽信雄さん(郡一)、高橋美佐代さん(岡部町内谷)、仲山清子さん(青葉町一)、河原崎将さん(善左衛門三)

募集

ファンファーレ演奏者

11月3日(祝)開催の市民会館リニール記念公演で、プロのオーケストラと共演しませんか。
▼募集パート・定員／ホルン：8人、トランペット：8人、トロンボーン：6人 **▼参加条件**／①参加を希望する楽器を所有、または各自の責任において用意できること、②すべての練習に参加できること、③年齢制限なし(ただし、未成年者は保護者の同意が必要)、④各楽器の基本的な音域が出せること **▼曲目**／ルースル作曲「異教徒の祭典のためのファンファーレ」
▼練習／全4回 **▼参加料**／無料 **▼申し込み**／7月1日(月)までに、電話で街道・文化課へ
☎643・3036

フレッシュテニス大会

屋内で気軽に楽しめる、スポンジボールを打ち合う競技です。
▼対象／市内に住んでいるか、通勤・通学している人で編成したチーム(1チーム2人) **▼とき**／6月23日(日)午前9時～午後

3時 **▼ところ**／市民体育館
▼区分／初級クラス、中・上級クラス **▼定員**／各クラス24チーム(申込順) **▼参加料**／1チーム千円 **▼申し込み**／5月10日(金)～6月7日(金)に、スポーツ振興課に備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、直接またはファクスでスポーツ振興課へ
☎643・3126
FAX 643・3506

経済講演会

▼とき／6月8日(土)午後2時～(午後1時30分開場) **▼ところ**／高洲公民館 **▼講師**／中嶋壽志さん(財静岡経済研究所専務理事) **▼演題**／日本・静岡の経済の見通し **▼定員**／60人 **▼参加料**／無料 **▼申し込み**／電話またはファクスで高洲公民館へ
☎635・1458
FAX 634・0278

大洲公民館講座

特別講座「ふまねっと」
 脳を活性化させるリズム運動で認知症を予防しませんか。
▼対象／市内に住んでいる65歳以上の人 **▼とき**／毎月第2水曜日午前9時30分～11時30分 **▼講師**／溝越真理さん

ん(ふまねっと藤枝) **▼持ち物**／歩きやすい上履き、タオル、水筒 **▼定員**／36人(申込順) **▼参加料**／無料
大洲子育てサロン
 年齢の近い「お友達」や「ママ友達」をつくりませんか。
▼対象／3歳までの子とその親 **▼とき**／毎月第4水曜日午前9時30分～11時30分 **▼内容**／自由遊び時間、パネルシアター、読み聞かせ、手遊びなど **▼参加料**／無料
▼申し込み／直接または電話で大洲公民館へ
☎636・0059

藤枝公民館講座

古事記の神話(パートⅡ)
▼対象／市内に住んでいるか、通勤・通学している人 **▼とき**／6月7日(金)・28日(金)、7月5日(金) 午前9時30分～11時 **▼定員**／50人 **▼受講料**／1200円(全3回) **▼講師**／大槻明三さん(藤枝市文化協会元会長) **▼持ち物**／筆記用具
親子遊び教室
▼対象／3歳児(平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれ)とその保護者 **▼とき**／6月23日(日)午前9時～午後

き／6月6日～9月19日の毎月第1・第3木曜日 午前10時～11時30分(予備日：9月26日) **▼内容**／ボール遊びなど **▼持ち物**／汚れてもよいバスタオル、汗拭きタオル、水筒など **▼定員**／20組 **▼参加料**／1組500円(全8回) ※託児あり(生後6カ月以上の子、2400円(全8回))。
楽しく学べる・英語で遊ぼう
▼対象／小学校1年生～4年生 **▼とき**／5月25日～11月30日の土曜日 午後1時30分～3時30分(全8回) **▼定員**／20人(抽選) **▼講師**／北川エリンさん(生涯学習推進指導者) **▼教材費**／千円 **▼持ち物**／筆記用具、タオル、水筒、色鉛筆またはクレヨンなど
 ※日程は変更する場合があります。詳しくは、お問い合わせください。

街区案内板広告

市内の住居表示地区(住所が〇丁目〇番〇号となっている地区)に街区案内板を設置しています。維持管理経費確保のため

岡部地域情報発信ボランティア



に、広告掲載事業所を募集します。
▼募集枠／4カ所16枠
▼掲載料／月5千円
 ※詳しくはお問い合わせください。
☎市民課 643・3123

催し

糖尿病教室
▼とき／5月21日(火)午後4時～5時 **▼ところ**／市立総合病院多目的スペース **▼内容**／糖尿

玉露の里お茶まつり

病の基礎 **▼講師**／小谷仁人(市立総合病院糖尿病・内分泌内科医師) **▼受講料**／無料
 ※直接会場へ
☎市立総合病院地域医療連携室 646・1193
▼とき／5月26日(日)午前10時～午後3時(小雨決行) **▼ところ**／玉露の里 **▼内容**／玉露茶葉の天ぷらサービス、新茶詰め放題(有料)、手揉保存会によるお茶の手もみ実演、朝比奈和紙の紙すき体験、物産市、フリーマーケットなど
 ※直接会場へ
☎玉露の里 668・0019

静浜基地航空祭

▼とき／5月26日(日)午前9時～午後3時 **▼ところ**／航空自衛隊静浜基地(焼津市) **▼内容**／T7やブルーインパルスなどによる展示飛行、地上展示および各種イベント
 ※直接会場へ。駐車場がありません。公共交通機関が、JR藤枝駅(南口)からのシャトルバス(有料)をご利用ください。
☎航空自衛隊静浜基地 622・1234

消費者モニター制度

☎市民相談センター ☎643・3318

市では、市民の皆さんの消費生活の安全と向上のために、消費者モニター制度を設けています。消費者モニターは、米やパン、しょうゆなどの価格調査を行います。また、研修会などで習得した情報を市民の皆さんにお知らせしたり、消費者の立場から市や県に意見や要望を述べたりします。4月16日に市役所で委嘱式を行い、消費者モニター15人が活動を始めています。



▶研修を受けるモニター皆さん

5月は消費者月間です

今年のテーマは「学ぶことから始めよう～自立した消費者に向けて」です。消費者被害や事故に遭わないよう、知識や情報を得るようにしましょう。

働く若者のための教養講座

☎生涯学習課 ☎643・3047

講座名	開講日	曜日	受講料	会場	定員
骨盤修正ヨガ	6/5～8/8 19:30～20:30	木	3,200円	A	20人
着付け【女性のみ】	6/5～7/31 19:00～21:00	水	3,200円	A	15人
メンズ着付け【男性のみ】	7/31 19:00～21:00	水	400円	A	10人
お手軽料理教室	6/22～8/17 18:00～20:30	土	2,400円	B	16人
初心者ゴルフ教室	6/2～7/28 19:00～20:30	日	3,200円	C	10人
基礎からのパドミントン	5/30～9/6 19:00～20:50	木か金	3,200円	B	20人

対象／市内に住む勤労者が、市内に通勤している人(おおむね35歳以下の人。定員に満たなければ36歳以上の人也可) **会場**／A…生涯学習センター、B…勤労青少年ホーム、C…城南ゴルフセンター **申し込み**／5月20日(月)までに、電話またはファクス・Eメールに、講座名・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・電話番号を記入し、生涯学習課へ(応募者多数の場合は抽選)

FAX 643・3217 **Eメール** rouju@city.fujieda.shizuoka.jp

※別途、材料費・保険料などが必要な講座があります。
 ※定員に満たない場合は、開講しないことがあります。

「ふじえだ教師塾」の塾生募集～教員への熱き思いを持っている、未来の教員よ集まれ～

☎学校教育課 ☎643・3135



経営力を高めることや、これから教師を目指す人たちの思いを育むことをねらいとしています。

静岡県で教員を志し、熱い思いを持っている皆さん、ぜひ、ご参加ください。

対象／静岡県で教員を志す、①大学生・大学院生、②社会人・講師

とき／①前期：5月～8月、後期：10月～平成26年3月
 いずれも木曜日午後7時～9時または土曜日午後1時30分～4時30分
 ②5月～平成26年3月 水曜日午後7時～9時または土曜日午前9時～正午

内容／教職の魅力を知る研修、授業づくりの講話、教育法規・教育課題についての演習、授業力や学級経営力を向上させるための研修

定員／①20人程度、②30人程度(いずれも応募者多数の場合は書類選考)

受講料／無料

申し込み／学校教育課に備え付けの願書に、必要事項を記入し、直接または郵送で学校教育課へ

宛先：〒426-8722 市内岡出山1-11-1

※願書は、市ホームページからダウンロードできます。
 ※定員に満たない場合は、期間途中からの参加も可能です。詳しくは、お問い合わせください。

募集

藤枝混声合唱団

藤枝市文化協会合唱部です。

▶対象／どなたでも（初心者歓迎）
▶とき／毎週火曜日午後7時30分～9時 ▶ところ／生涯学習センター
▶会費／月2千円 ※直接会場へ
〒山下宅 ☎643・5328

びく石清掃ハイキング

▶とき／6月2日(日) ▶集合時間／午前7時50分 ▶集合場所／蓮華寺池公園駐車場（文学館横）▶定員／30人(申込順) ▶参加料／200円
▶持ち物／弁当・水筒・お椀 ▶申し込み／5月15日(水)～26日(日)に、電話またはファクスで山登歩勤労者山の会（花澤宅）へ ☎641・3066

しずふく発達教室「スカイクラス」支援ボランティア

▶対象／専門職（教員、保育士、心理職など）の人、関心のある人 ▶とき／毎月1回午前9時30分～正午（全12回、初回は5月25日(土)）▶ところ／静岡福祉大学（焼津市）▶内容／発達に課題のある中学生を対象にしたソーシャルスキルトレーニング ▶申し込み／Eメールで静岡県自閉症協会志太榛原支部（波平宛）へ ☎090・5878・1932
✉miyap73@yahoo.co.jp

チャイルドライン（子ども電話）受け手養成講座

▶対象／20歳～65歳の人 ▶とき／6月8日(土)～8月11日(日)午後1時～5時(全5回) ▶ところ／市民活動支援センター ▶定員／20人(申込順) ▶資料代／1,500円 ▶持ち物／筆記用具 ▶申し込み／5月12

日(日)～31日(金)に、電話またはファクスでNPO法人静岡家庭教育サポート協会へ ☎631・6762

県すこやか長寿祭オセロ大会

▶対象／昭和27年4月1日以前に生まれた人 ▶とき／5月18日(土)午後0時30分～5時頃 ▶ところ／文化センター ▶参加料／500円 ▶申し込み／前日までに、電話またはファクスで藤枝オセロクラブ（鈴木宅）へ ☎635・9447

わくわくスキップランド

▶対象／未就園児とその親 ▶とき／5月31日(金)、6月7日(金)・14日(金)・21日(金)・28日(金)、7月5日(金)午前10時～10時50分 ▶ところ／生涯学習センター ▶内容／生演奏による音楽遊び ▶定員／20組(申込順) ▶会費／1組3,600円(全6回) ▶申し込み／5月20日(月)までに、電話またはファクスでECOモーション（小泉宅）へ ☎646・1919 ☎646・1920

愛が芽生える茶畑婚活

▶対象／未婚の男女 ▶とき／5月25日(土)午前10時～午後1時30分 ▶ところ／大久保キャンプ場とその周辺の茶畑 ▶内容／茶摘み・茶手もみ体験など ▶定員／男女各12人(申込順) ▶参加料／2,500円 ▶申し込み／5月14日(火)から、電話で大久保キャンプ場へ ☎631・2227

催し

リュートの調べ

リュート（弦楽器）の演奏を間近で楽しめます。
▶とき／5月19日(日)午後1時30分～3時30分 ▶ところ／郷土博物館講

座学習室 ▶定員／50人（先着順）
▶参加料／3千円 ※直接会場へ
〒藤枝・島田パロック音楽愛好会ムーンソナタ（藤本宅） ☎0547・32・0074

初夏の盆栽と山野草展

▶とき／5月25日(土)・26日(日)午前9時30分～午後5時（26日は午後4時まで）▶ところ／生涯学習センター ▶入場料／無料 ※直接会場へ
〒日本盆栽協会志太中央支部（岩井宅） ☎641・8907

ふじようまつり

▶とき／6月2日(日)午前9時30分～午後2時10分 ▶ところ／藤枝特別支援学校 ▶内容／太鼓・みこし練り歩き、作業実演、製品販売、吹奏楽コンサートなど
※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。
〒藤枝特別支援学校 ☎636・1891

ミンダナオ島ダバオのお話

日系フィリピン人による日系人が多く暮らすダバオについてのお話です。
▶とき／6月2日(日)午後1時30分～3時30分 ▶ところ／生涯学習センター ▶定員／40人(申込順) ▶会費／300円 ▶申し込み／5月15日(火)から、電話またはファクスでJFVCジャパンアンドフレンズボランティアクラブ（遠藤宅）へ ☎637・1515

「まちかどファイル」への掲載について

「まちかどファイル」は、市民の皆さんから市民の皆さんへの情報提供コーナーです。掲載には手続きが必要です。※詳しくは、お問い合わせください。
〒広報課 ☎643・3108

▼日本の子どもは、選択問題は得意だけど、図や表を見て自分の意見を書きなさいという問題には白紙になってしまおうと言われているそうです。
藤枝では「聴いて、考えて、つなげる授業」と呼ばれる授業に代表される、子どもたち主体の授業が大事にされています。こうした授業は、市内のどの学校でも見ることができ、県外からの視察者が絶えない藤枝の教育の自慢の一つです。
今日も藤枝の子どもたちは、黙って聴いているだけではなく、主体的に自分の意見を表現しながら授業を進めています。
教育推進室 広報委員

▼4月からK・mix（静岡エフエム放送）で放送中の藤枝市の情報発信番組「Hott Heart FUEIDA」。もうお聴きになりましたか？日々の生活の中での身近な話題や課題を取り上げ、市の取り組みや関わりのある人の声を紹介することで、皆さんと一緒に考えていこうとの思いで始めました。人気DJの高橋正純さんとリポーターの島田真梨子さんの軽快で楽しいトークで藤枝をより身近に感じてもらええると思います。毎週金曜日午前9時30分から藤枝の魅力満載の15分間です。ぜひ、お聞きください。
④

編集後記

（誤） 中島恵美子さん
↓
（正） 中島美絵子さん

広報ふじえだ4月20号15ページの「プロ棋士 指導碁会」の講師名に誤りがありました。お詫びして訂正します。

お詫びと訂正



地域の福祉を推進する 民生委員・児童委員の活動

地域の中で、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な支援を行うなどの福祉活動に取り組んでいる「民生委員・児童委員」をご存じですか。高齢化が進み、地域社会が大きく変化する中、地域福祉の推進役として民生委員・児童委員が担う役割は、ますます重要になっています。

〒福祉政策課 ☎643・3148

民生委員は、非常勤特別職の地方公務員で、地域の児童や妊産婦に関する相談・支援などを行う児童委員を兼務しています。
地域の中から選ばれた民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱され、地域の人たちが暮らしやすくするために活動します。3年間の任期の中で、「社会奉仕の精神」と「守秘義務」という基本姿勢を前提に、住民の立場に立った福祉相談や、地域の見守り活動などを行っています。また、平成6年には、児童虐待が社会問題となっていることを受け、福祉機関と児童委員との連携調整を行うこと

90年以上の歴史を持つ民生委員制度

5月12日は 民生委員・児童委員の日



民生委員法の前身「岡山県済世顧問制度設置規程」が大正6年5月12日に公布されたことに由来し、毎年5月12日を民生委員・児童委員の日とし、5月12日から18日までを活動強化週間としています。

もに、その活動に対する援助や協力を行う主任児童委員という職も設置されています。90年以上の歴史を持つ、この民生委員・児童委員制度。市内では233人の民生委員・児童委員、主任児童委員が日々活動しています。

民生委員・児童委員の声



私たち民生委員・児童委員の基本は「人は相身互い、隣近所は助け合い」の精神です。少子高齢化、核家族化が進む中、私たちの地域における役割は大変重要であると考え日々活動に励んでおります。今後も行政機関などと連携しながら地域の身近な相談役として努めてまいります。

市民生委員・児童委員協議会
会長 相馬 進

本年12月1日は一斉改選

現在活動している民生委員・児童委員の任期は、本年11月30日までです。12月1日には全国で再任を含めた一斉改選が行われ、平成28年11月末日まで活動する委員が委嘱されます。

地域の中から候補者を選出するためには、地域の皆さんの理解が欠かせません。候補者の円滑な選出と民生委員・児童委員の活動へのご理解、ご協力をお願いします。

地域の暮らしを見守るさまざまな活動

さまざまな分野で多くの福祉サービスが行われていますが、その内容や利用方法がわからないといったことはありませんか。
そんなときに橋渡し役となるのが民生委員・児童委員です。日常生活で支援を必要としている人たちの相談に応じ、福祉サービスを提供する行政や事業者との調整を行い、市民の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう支援しています。
民生委員・児童委員は、地域の高齢者世帯や障害者世帯への見守り、生活保護世帯の相談などに対応するために、定期的に自宅などを訪問して安否の確認を行ったり、悩み

事などの相談を受けたりしながら、世帯ごとにどのような支援が必要かを把握します。こうして得た情報をもとに、問題点や意見をまとめて行政に提起するのも、民生委員・児童委員の大切な役割です。



5/13月

販売開始
価格2,100円

※在庫が無くなり次第
販売を終了します。

「サッカーのまち藤枝の歩み」 ～歴史、誇り、そして夢～

好評につき限定 300 冊を再販します

1924 年(大正 13 年)の“藤枝サッカー事始め”からほぼ 1 世紀。幾度となく栄冠を築き上げてきた本市のサッカーの功績や、スポーツという枠を超え文化として根付いてきた歴史を後世に伝えていくために、発刊した「サッカーのまち藤枝の歩み」。

「サッカーのまち」と呼ばれるルーツがこの一冊で明らかに！ぜひ、お読みください。
問 スポーツ振興課 ☎ 643・3126



構成

① 語り…発刊に寄せて

憧れ、ライバル、想い出、夢…。
日本サッカー界を牽引した人たちが、サッカーのまち藤枝を語る

② 足跡…栄光の足跡

藤枝サッカーの幕開けから成長期、最盛期、低迷期、そして復活へ…。藤枝サッカー史を原点から掘り起こす(1924～2012年通史)

③ 歴史…藤枝サッカー部門史

それぞれの年代で活躍しているさまはまさにサッカーのまち。年代別で藤枝サッカーの歴史がよみがえる(社へ

④ スペシャルインタビュー

「サッカーのまち藤枝」が生んだ名選手が、藤枝に対する想いを語る(中山雅史氏、名波浩氏、長谷部誠選手)

購入方法

窓口販売

販売場所／スポーツ振興課

販売時間／午前8時30分～午後5時

※土・日・祝日は販売しません。

通信販売

通信販売を希望する人は、事前に、電話でスポーツ振興課へ

全ては一人の男の決断から始まった。その人物の名は、錦織兵三郎。藤枝東高校の前身、志太中学の初代校長である。

錦織の出身地は宮城県。東京高等師範を卒業後、岩手、富山、浜松で教鞭をとり、1924 年(大正 13 年)2 月、新設された志太中学の校長となった。錦織は、就任早々、「蹴球(サッカー)」を“校技”と定める。彼がなぜ、サッカーを校技に定めたかについては、諸説がある。ただ、当時は大正デモクラシーの時代。新設校では、何か新しいことを始め、それを学校の目玉にしていこう傾向があったようだ。錦織は、その目玉を、おそらく、浜松師範時代に接した当時のマイナースポーツ、「蹴球」にしようと考えたのかもしれない。(抜粋)

小川光生氏「発刊に寄せて」より



藤枝市役所 ☎054・643・3111(代) FAX054・643・3604
HPhttp://www.city.fujieda.shizuoka.jp/
info@city.fujieda.shizuoka.jp

発行・編集／藤枝市市長公室 広報課 ☎643・3108
〒426-8722 静岡県藤枝市岡田山一丁目11番1号
編集協力／前藤枝オリコメディアール 印刷／株式会社アインコム 再生紙使用

